



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 川辺株式会社

コード番号 8123 URL <http://www.kawabe.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 久和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理統括本部管理本部長兼総務部長 (氏名) 五十川 幹雄

TEL 03-3352-7110

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	7,774	0.4	270	15.0	285	1.9	304	101.3
28年3月期第2四半期	7,742	2.9	235	219.2	279	203.8	151	414.9

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 141百万円 (△1.6%) 28年3月期第2四半期 143百万円 (100.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	16.69	—
28年3月期第2四半期	8.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	14,420	6,603	45.8
28年3月期	15,597	6,570	42.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 6,603百万円 28年3月期 6,570百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	6.00	6.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,400	1.5	800	16.0	900	24.1	530	20.7	29.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	18,610,000 株	28年3月期	18,610,000 株
29年3月期2Q	344,347 株	28年3月期	343,847 株
29年3月期2Q	18,266,150 株	28年3月期2Q	18,266,936 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策の効果もあり、設備投資や雇用環境の改善が見られ、緩やかな回復基調にあるものの、中国を始めとするアジア新興国の景気減退、英国のEU離脱問題や金融市場の不安定な動きの影響もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、実質賃金の伸び悩みや消費の二極化傾向の進展に加え、年度後半からは株価下落や先行き不透明感が反映し、節約志向が強まるなど消費マインドが後退し、力強さを欠く状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、主要販売先である百貨店等において外国人観光客による消費の鈍化・購入単価減少や天候不順も重なり、大都市圏の百貨店中心に低調に推移しております。

この様な状況の下にあつて当社グループは、「川辺三ヵ年新中期経営計画2014」の最終年度である3年目をむかえ、顧客第一主義を経営の根幹として、革新的な発想に則した企業活動を通じて、市場競争力の強化と新たな事業領域の拡大を促進し『コト提案型企業への変革と製造小売業を目指す』を経営ビジョンとして掲げ、企業の継続的成長に努めてまいりました。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高77億74百万円(前年同期比100.4%)、営業利益2億70百万円(前年同期比115.0%)、経常利益2億85百万円(前年同期比101.9%)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億4百万円(前年同期比201.3%)となりました。

セグメントの業績を示しますと、次のとおりであります。

身の回り品事業

売上高につきましては、衣料品が全般に低迷する中、ハンカチーフも市場全体は厳しい環境下にありましたが、当社主力得意先であります百貨店において、市場占有率を更に拡張できたことにより前年比102.6%で推移いたしました。

スカーフ・マフラーにつきましては、市場の低迷と天候不良の影響から、春夏商品全般に苦戦し、前年比96.0%となりました。

タオル・雑貨につきましては、テレビ通販、直営店でのバックが販売不振でした。しかしながらタオルの売上が堅調に推移した結果、前年比98.1%となりました。

この結果、身の回り品事業といたしまして、売上高は前年比101.3%となりました。

フレグランス事業

主力ブランドの新製品を順次投入しましたが百貨店・直営店の売上は、やや低調に推移しましたが、7月以降「サルヴァトーレフェラガモ」の新アイテムを投入し、ホールセール向けの売上が大幅に伸長したため、フレグランス事業の売上につきましては、前年比94.9%となりました。

一方、利益面につきましては、身の回り品事業において、ハンカチーフ商材がインバウンド需要に陰りが見えましたが、正価品の販売が好調であった事により、売上総利益が増加し、前期と比べ増益となりました。

フレグランス事業におきましては、主力ブランドの価格改定や円高が影響し、売上がやや減少したものの、売買益率が伸長し、売上総利益は前期と比べ増益となりました。

以上の理由により、全事業といたしましては前年同期と比べ、営業利益、経常利益は増益となりました。四半期純利益におきましては、固定資産売却損益1億89百万円を計上した事から増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期における「資産合計」は、前連結会計年度末の155億97百万円から144億20百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の減少、投資不動産の減少によるものであります。

「負債合計」は、前連結会計年度末に比べ12億9百万円減少し、78億17百万円となりました。これは主として、短期借入金の減少、未払法人税等の減少、長期借入金の減少によるものであります。

また、「純資産合計」は前連結会計年度末に比べ32百万円増加し、66億3百万円となりました。

この結果、当第2四半期における総資産は、前連結会計年度末の155億97百万円から144億20百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年5月13日発表の「平成28年3月期 決算短信」の業績予想から変更しておりません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。また、セグメント情報に与える影響は軽微であるため、記載を省略しております。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する運用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	723,461	1,270,784
受取手形及び売掛金	3,319,400	2,480,022
商品及び製品	3,087,599	3,418,492
仕掛品	139,143	105,213
原材料及び貯蔵品	222,621	242,478
その他	315,108	323,543
貸倒引当金	△1,584	△1,453
流動資産合計	7,805,749	7,839,080
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,138,767	1,031,895
工具、器具及び備品（純額）	90,227	91,539
土地	1,507,091	1,259,146
その他（純額）	153,098	168,751
有形固定資産合計	2,889,184	2,551,333
無形固定資産	276,906	267,115
投資その他の資産		
投資有価証券	1,711,877	1,548,683
投資不動産（純額）	2,557,891	1,861,323
その他	356,051	353,401
投資その他の資産合計	4,625,819	3,763,408
固定資産合計	7,791,911	6,581,857
資産合計	15,597,660	14,420,938

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,900,515	2,919,428
短期借入金	1,475,000	1,215,000
1年内償還予定の社債	67,500	57,500
未払法人税等	241,552	80,900
賞与引当金	45,572	66,485
その他	607,443	604,807
流動負債合計	5,337,583	4,944,122
固定負債		
社債	366,250	337,500
長期借入金	2,460,000	1,627,500
退職給付に係る負債	553,439	568,609
資産除去債務	49,981	51,348
その他	259,522	288,108
固定負債合計	3,689,193	2,873,066
負債合計	9,026,776	7,817,188
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,720,500	1,720,500
資本剰余金	1,770,567	1,770,567
利益剰余金	2,746,293	2,942,971
自己株式	△53,004	△53,085
株主資本合計	6,184,355	6,380,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	379,944	249,163
繰延ヘッジ損益	△16,038	△36,298
為替換算調整勘定	25,350	15,311
退職給付に係る調整累計額	△2,727	△5,379
その他の包括利益累計額合計	386,528	222,796
純資産合計	6,570,884	6,603,749
負債純資産合計	15,597,660	14,420,938

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	7,742,001	7,774,398
売上原価	4,960,312	4,889,042
売上総利益	2,781,689	2,885,356
販売費及び一般管理費	2,546,376	2,614,731
営業利益	235,312	270,624
営業外収益		
受取利息	191	62
受取配当金	12,152	11,997
投資不動産賃貸料	30,234	67,364
その他	30,635	26,934
営業外収益合計	73,214	106,359
営業外費用		
支払利息	11,405	17,218
不動産賃貸費用	5,712	59,577
持分法による投資損失	10,770	5,957
その他	901	9,061
営業外費用合計	28,790	91,814
経常利益	279,737	285,169
特別利益		
固定資産売却益	52	426,546
特別利益合計	52	426,546
特別損失		
固定資産除売却損	306	1,234
店舗閉鎖損失	193	-
減損損失	-	237,116
特別損失合計	500	238,350
税金等調整前四半期純利益	279,288	473,364
法人税等	127,796	168,429
四半期純利益	151,492	304,935
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	151,492	304,935

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	151,492	304,935
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,956	△130,780
繰延ヘッジ損益	△6,033	△20,259
持分法適用会社に対する持分相当額	1,480	△10,038
退職給付に係る調整額	△1,442	△2,652
その他の包括利益合計	△7,952	△163,731
四半期包括利益	143,539	141,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	143,539	141,203
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	279,288	473,364
減価償却費	74,632	131,248
のれん償却額	19,461	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	244	△130
賞与引当金の増減額(△は減少)	18,207	20,913
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△11,068	13,272
受取利息及び受取配当金	△12,344	△12,060
支払利息	11,405	17,218
固定資産除売却損益(△は益)	254	△425,320
減損損失	-	237,116
受取賃貸料	△30,234	△67,364
不動産賃貸費用	-	26,619
持分法による投資損益(△は益)	10,770	5,957
売上債権の増減額(△は増加)	612,065	840,029
たな卸資産の増減額(△は増加)	△489,290	△316,820
仕入債務の増減額(△は減少)	356,469	6,583
未払金の増減額(△は減少)	△22,881	△7,004
未払費用の増減額(△は減少)	△27,963	△28,121
未払消費税等の増減額(△は減少)	△175,944	20,827
その他の資産・負債の増減額	△9,973	△3,479
小計	603,100	932,849
利息及び配当金の受取額	12,344	12,060
利息の支払額	△11,857	△15,649
法人税等の支払額	△41,916	△227,305
営業活動によるキャッシュ・フロー	561,671	701,954
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	52	1,162,992
有形固定資産の取得による支出	△98,005	△70,905
無形固定資産の取得による支出	△2,455	△4,208
投資有価証券の取得による支出	△25,042	△25,305
投資不動産の賃貸による収入	30,395	63,715
投資不動産の賃貸による支出	-	△26,619
貸付けによる支出	-	△1,000
貸付金の回収による収入	3,000	-
差入保証金の回収による収入	-	600
預り保証金の返還による支出	-	△44,871
預り保証金の受入による収入	-	53,872
その他	△27,498	△14,711
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,553	1,093,560

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	10,000	-
短期借入金の返済による支出	△120,000	△250,000
長期借入れによる収入	280,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△202,500	△1,042,500
社債の償還による支出	△38,750	△38,750
配当金の支払額	△88,629	△108,367
自己株式の取得による支出	△114	△81
リース債務の返済による支出	△19,352	△8,493
財務活動によるキャッシュ・フロー	△179,347	△1,248,192
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	262,771	547,322
現金及び現金同等物の期首残高	1,194,690	723,461
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,457,461	1,270,784

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。